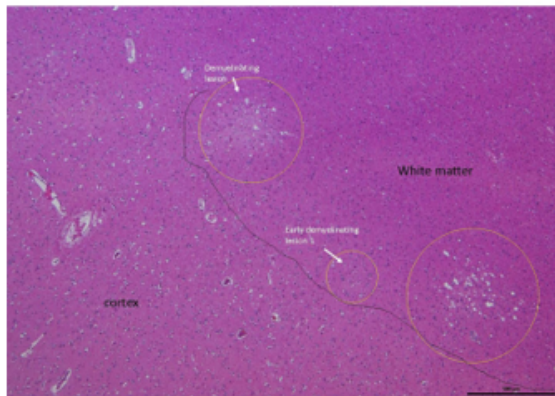
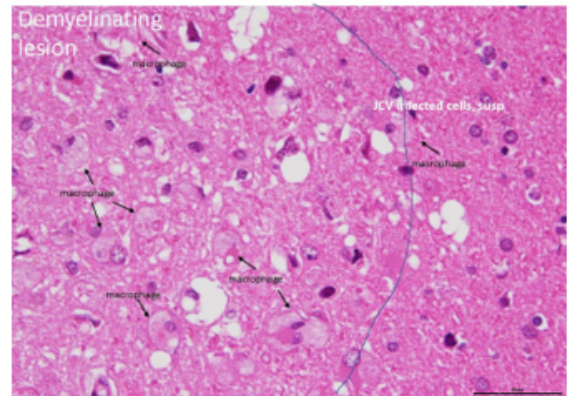


MRI不応・臨床的無症候性PMLの病理

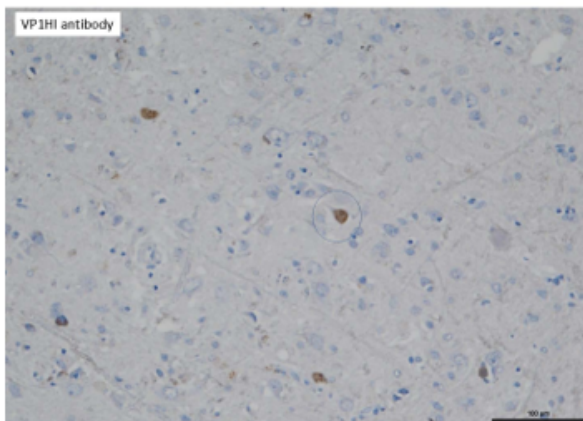
研究分担者：東京医科歯科大学大学院脳神経病態学分野 三條 伸夫



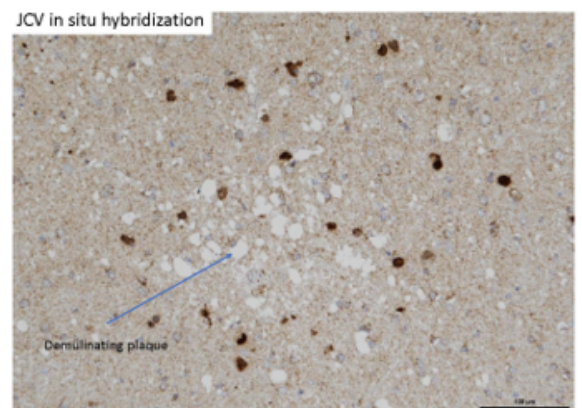
皮髄境界付近の小脱髄巣



脱髄斑周囲の腫大核を有するグリア細胞とdot状の封入体



VP1染色



JCV in situ hybridization

解説

1. 髄液から微量のJCウイルスが検出され、MRI画像ではPML病変がなく、臨床症状も認められない高齢女性の剖検脳を病理学的解析した。
2. 大脳皮髄境界を中心に多数の小脱髄巣を認め(上右図)、脱髄巣周囲には腫大核を有するグリア細胞が散在し、核内にdot状の封入体が見られた。
3. 脱髄巣周囲の細胞はVP1免疫染色、JCV in situ hybridization陽性であった。